

佐久島

日間賀島

篠島



# 味島

あじと

あいちの離島



◎島プラスαの観光スポット

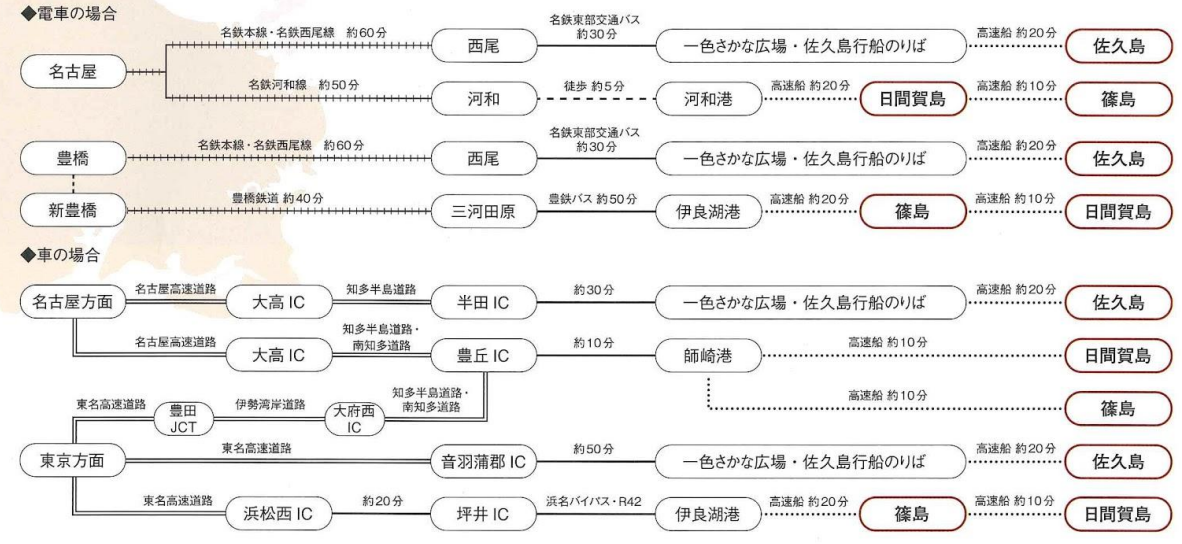
**河和港周辺**  
南知多ビーチランド 海の生きもののふれあいが楽しめる!  
えびせんべいの里 えびせんべいを直売。工場見学もできる。

**師崎港周辺**  
羽豆岬 三河湾から伊勢湾、瀬美半島まで一望。  
師崎漁港朝市 新鮮なお値打ち商品が盛りだくさん!

**佐久島行船のりば周辺**  
西尾市歴史公園 六万石の城下町の威容を今に伝える。  
一色さかな広場 一色港で水揚げされる鮮度の高い魚介類。

**伊良湖港周辺**  
伊良湖岬灯台 日本の灯台50選にも選ばれています。  
伊良湖クリスタルボルト 瀬美半島の西の玄関口にある道の駅。

### ■佐久島・日間賀島・篠島の主なアクセス方法



※アクセス方法は、平成27年8月のもので、所要時間はあくまで目安としてください。詳しくは、各交通機関までお確かめください。

## あいちの離島キャンペーン

あいちの離島では、宝探しイベントや魅力満載のツアー企画などあいちの離島を楽しめる「あいちの離島アジト化計画」キャンペーンを実施！さらに島のブランドづくりやシンポジウムなど、島の魅力発掘プロジェクトを展開。



「あいちの味島」詳細情報はこちら [www.rito.aichi.jp/](http://www.rito.aichi.jp/) 「あいちの離島アジト化計画」で検索 <http://www.facebook.com/rito.aichi>

- <本事業に関するお問い合わせ>  
愛知県振興部地域政策課 地域振興グループ  
TEL052-954-6096 (ダイヤルイン)
- <各島の観光のお問い合わせ>  
佐久島情報 <http://sakushima.com/>  
日間賀島情報 <http://www.himaka.com/>  
篠島情報 <http://shinojima-aichi.com/>
- 西尾市佐久島振興課 TEL.0563-72-9607  
佐久島観光協会 TEL.0563-79-1427  
南知多町地域振興課 TEL.0569-65-0711  
日間賀島観光協会 TEL.0569-68-2388  
篠島観光協会 TEL.0569-67-3700



アートと自然に  
こころ癒される島

# 佐久島



たことぶぐ、  
賑わいにあふれた島

# 日間賀島



伊勢神宮との  
約束を受け継ぐ島

# 篠島





あいちには

「味」のあふれる  
島々がある。

美味しい海の幸が豊富にある。  
歴史や景色など味わいがある。  
多彩な趣味を満喫できる。

そこは、隠れ家(アジト)のように、  
日常をはなれて、いつもとは違う  
自分たちの時間をすごせる場所。

あいちの離島三島。  
それは、自然が生み、人が育てた  
「味島(あじと)」である。



アートと自然に  
こころ癒される島

## 佐久島

島を歩く。目に飛び込むのは大自然。  
ただ、ふと目をやると、島に点在するアートに  
気づくはず。のんびり過ぎさないと見つけられない。  
一つひとつのアート作品が、こころを癒していく。  
小粋なカフェも多くあり、  
大アサリや季節の島野菜に舌鼓。  
独特の打ち方と迫力に圧倒される島太鼓は、  
こころに響く音色を届ける。



願いを書いて祈願する願い石を奉納



自然がつくった紫色が広がる砂浜



三河湾の黒真珠・黒壁の家並みを散策



島に点在するアート作品で記念撮影



海の旨みと太陽の恵みがつまったひっぱりダコ



多彩なお土産品を選ぶ楽しみもある



夏は海のアクティビティとイルカタッチ



冬の日間賀島に欠かせないふく料理



島に点在する88ヶ所の島弘法様めぐり



2015年は「神明神社」式年遷宮の年



篠島に伝わる造船文化、船首の唐草文様



伊勢神宮に奉納する鯛「おんべ鯛」

たことふぐ、  
賑わいにあふれた島

## 日間賀島

潮風と木々の香りを受けながら、  
散策やサイクリング。  
港の賑わいをすり抜けると、道すがら、たこやふぐ、  
そして豊かな海の恵みを味わえるお店。  
立ち止まってブランコに乗ったり、釣りをしたり、  
女将さんや漁師さんとの会話を楽しんだり、  
人や自然とふれあうあたたかさ。  
そんな贅沢がここにはある。

伊勢神宮との  
約束を受け継ぐ島

## 篠島

島の漁師たちが千年を超えて守り続けてきた約束。  
それは島でとれる鯛を毎年「おんべ鯛」として  
伊勢神宮に奉納すること。  
その縁を受け、伊勢式年遷宮後に神宮から下賜される  
御古材によって、神明神社が建て替えられる。  
二〇一五年は篠島における遷宮の年。  
神宮の息吹とともに、  
海水浴や、日本一のしらすなどを堪能できる。

